

「特別の教科 道徳」学習指導略案

第2学年3組 29 名

指導者 草壁 瑠織

1. 主題名「あいてのことを考えて」 B-6 親切、思いやり
2. 資料名「まいごのすず」（出典：Gakken「みんなの道徳②」）
3. ねらい

親切な行動をすることの大切さが分かり、相手のことを考えて親切な行為をしていこうとする態度を養う。

4. 展開

時間	学習活動(○発問、☆中心発問)と児童の反応(・)	◇指導上の留意点 ◆評価の視点
導入 5分	1 今までの生活から親切について考える。 ○親切だなと思ったことはありますか。どんなことでしたか。 ・消しゴムを落としたときに拾ってくれた。 ・転んだときに大丈夫と心配してくれた。	◇今までに親切にしてもらった具体的な場面を想起させるとともに、親切な行動のよさに気付かせる。
展開 30分	2 「まいごのすず」を読んで感じたことを話し合い、道徳的価値の大切さを考える。 ○ゆうきは手のひらの鍵を見つめながらどんなことを考えたのでしょうか。 ・映画に間に合うかな。 ・持ち主は困ってるだろうな。 ・まさやはどう思ってるかな。 ☆どんな思いから学校へ向かったでしょう。 ・映画は見られなくなるけど、届けなきゃ。 ・持ち主が心配していると思う。 ・映画はまた見ればいい。	◇「映画を見たい気持ち」と「届けなければ」という気持ちを対比的に板書することで葛藤を捉えさせる。 ◇役割演技を取り入れることで、迷いを抱えながら勇気を出して届けに向かうゆうきの思いを深く考えさせる。 ◆相手のことを考えて親切な行為をすることのよさについて気付いている。 (役割演技・発言)
	○もし持ち主がこのことを知ったら、どう思うでしょう。 ・ありがとう。 ・届けてもらえてよかった・	◇気持ちを色分けして板書することで、見えない相手の気持ちを想像させる。
	3 自分の生活を振り返る ○これから身の回りでどんな親切をしていきたいですか。 ・知らない子でも勇気を出して声をかけたい。 ・気づいてもらえなくても拾ったものは届けたい。	◇身の回りの生活を振り返らせることで、自己の生き方について考えを深めさせる。
終末 10分	4 本時を振り返る。 ○今日の学習を振り返って自分が考えたことや思ったことをまとめましょう。 ・困っている人のことを考えていてすてきだと思った。 ・親切にすると自分も相手も気持ちがいい。	◆親切な行為のよさや意義について考えを深め、考えをまとめている。 (ワークシート・観察)